

神楽オペラ

SHINWA

～アマテラスとスサノオ

合唱版再演!!

&ソリスト達の歌とピアノの響宴

第一部

歌とピアノによる クラシックコンサート

(二台ピアノ) シャブリエ:狂詩曲「スペイン」

(歌) 長生淳:長崎のちょうちょうさん

服部良一:蘇州夜曲

中山晋平:ゴンドラの唄 ほか

第二部

合唱版神楽オペラ

「神楽オペラSHINWA～アマテラスとスサノオ」より



©Shuhei NEZU

指揮・ピアノ 中川 賢一



ソプラノ 大森 智子



©岩切等

ピアノ 白石 光隆



OPERA



日時 2018年11月24日(土) 開場14:30/開演15:00

場所 エイトピアおおの 大ホール

豊後大野市総合文化センター 大分県豊後大野市三重町内田878番地

JR豊肥本線・大分から特急で35分→三重町駅下車徒歩10分

料金 大人/1,000円・大学生以下無料(学生証提示)

エイトピア友の会員 10%割引(エイトピアおおので購入)

プレイガイド

エイトピアおおの、豊後大野市神楽会館、緒方公民館、朝地公民館、大野公民館、千歳公民館、犬飼公民館

【主催】文化庁 厚生労働省 大分県 大分県教育委員会 豊後大野市 豊後大野市教育委員会  
第33回国民文化祭大分県実行委員会、第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会  
第33回国民文化祭、第18回全国障害者芸術・文化祭豊後大野市実行委員会

【後援】NHK、OBS、TOS、OAB、大分合同新聞社、FM大分、大分ケーブルテレコム

第33回国民文化祭・おおいた2018、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会

おおいた  
大茶会



# 豊後大野市総合文化センター開館20周年記念／実りの里の芸術祭

神楽オペラ  
**SHINWA**  
～アマテラスとスサノオ  
**合唱版再演!!**  
&ソリスト達の歌とピアノの響宴



神楽・神話のものがたりを、繊細かつ豪快に抒情あふれる美しい言葉とメロディーにのせて作詞作曲された合唱曲  
「神楽オペラSHINWA～アマテラスとスサノオ」  
2009、2010年に上演された舞台から「岩戸開き」や「八雲払い」など珠玉の名場面を抜粋し、プロの音楽家指導のもと、市内外から集まった一般参加者の皆さんが混声三部合唱で披露します。また、前回舞台でおなじみのソリストが再集結し、歌とピアノによる豪華なコンサート共演も実現します。



指揮・ピアノ  
**中川賢一**

桐朋学園大学音楽学部でピアノと指揮も学び、卒業後、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウテアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭出演。日本ではサントリー・サマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭、仙台クラシックフェスティバルに度々参加。1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FMに度々出演。現代音楽アンサンブル、アンサンブル・ノマドのピアニスト・指揮者として活動する他、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。指揮者としては、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。また、東京フィル、札幌、水戸室内管、NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナリゼを行っている。  
(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストを務め、全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的にを行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。  
<http://nakagawakenichi.jp>

昭和音楽大学卒業、特別賞受賞。パリ・エコールノルマル音楽院を審査員全員一致の首席で卒業、審査員特別賞受賞。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。在仏中、ナンテール市での「カルメン」のミカエラ、パリ・オペラ座での「カルメル会修道女の対話」等に出演。また、フランス国内やベルギーなどで宗教曲コンサートや各種コンサートに多数出演。帰国後、昭和音楽大学オペラ「リータ」のタイトルロールで出演、その後も「愛の妙薬」のアディーナ、「夢遊病の娘」のアミーナと続けて出演し、2004年「ルチア」のタイトルロールで好評を得る。2000年新国立劇場に「トスカ」の羊飼いでデビュー後、翌年には藤原歌劇団に「マクベス」の幻影でデビュー。次いで「イル・カンピエツロ」のニューゼを好演。2013年2月藤原歌劇団「仮面舞踏会」のオスカルに出演し、好評を博した。また、コンサート歌手としても、全国各地でおしゃべりや語りを交えたコンサート活動を行うほか、宗教曲、イタリア初期バロックやフランスバロックの作品を歌い、ソロリサイタルやラモーのオペラに出演するなど、そのみずみずしい感性に透明感と温もりを併せ持つ声で活躍している。CDは「モンテヴェルディ・デュオ集～祈りの歌」「やすらぎのアヴェ・マリア～音楽療法ベスト」、日本の童謡からオリジナルまでを集めた「やわらかな歌」があり、NHK-FMでも紹介されている。また楽譜の監修には「ピアノと歌うアヴェマリア」「ピアノと歌うオペラアリア」「ピアノと歌う世界の歌曲」などあり、最新刊は「ピアノと歌う愛の歌～糸～」(ヤマハミュージックメディア)。これまでに細川久美子、南條年章、エディット・セリグ、ペーテル・ゴットリーブ、牧野正人の諸氏に師事。2000年文化庁芸術インターンシップ研修員。第16回国際古楽コンクール《山梨》第2位(声楽で最高位)。(財)地域創造・公共ホール音楽活性化事業アーティスト。  
昭和音楽大学・大学院非常勤講師。藤原歌劇団団員。

ソプラノ  
**大森智子**



公式ブログ「とももなこ!」<http://blog.goo.ne.jp/doli-lido>



ピアノ  
**白石光隆**

東京藝術大学附属高等学校を経て、東京藝術大学、同大学院を修了後、1989年ジュリアード音楽院へ進む。1990年ジーナ・ハックカウアー国際奨学金コンクール入賞。1991年学内におけるコンチエルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと協演。1992年帰国。  
1994年第63回日本音楽コンクール声楽部門において木下賞(共演)受賞。ソロ、室内楽、協奏曲等、音楽性の高さには定評があり、内外の共演者の信頼も厚い。またレパートリーが広く、邦人、現代作品など分野を問わず才能が遺憾なく発揮されている。NHK-BS、NHK-FMなどにも多数出演。一般財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業などの活動では全国を巡り、子どもたちへの教育プログラムにも積極的に取り組む他、後進の指導やさまざまなコンクールの審査員も務める。1年間の活動の集大成として、毎年定期的に東京で開催するソロリサイタルは2018年9月で31回を数える。意欲的なプログラムとさわやかなステージも魅力的な、数少ない実力派である。CD『ベートーヴェン ピアノソナタ集Vol.1&2』、『成田為三ピアノ曲全集』(文化庁芸術祭レコード部門優秀賞・07)、『ピアノによるルロイ・アンダーソン』、『サティ・作品集I&II』、『ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」』他多数をリリースし、いずれも高い評価を受ける。現在、東京藝術大学、お茶の水女子大学非常勤講師。

## ◎市内外からお集まりくださった合唱参加者の皆さん

問い合わせ

国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭豊後大野市実行委員会

豊後大野市役所 まちづくり振興課 0974-22-1001 内線:2447(事務局)

070-4322-5304(制作担当)